

令和8年度 岡崎市立大門小学校 部活動に係る基本方針

1 本校の現状

- ・部活動の教育的意義からも、積極的な参加をすすめているが、習い事に通っているなど本人の事情に合わせて、「自由参加」としている。
- ・入部は4年生からとし、仮入部期間を経て本入部となる。
- ・部活動の種類は以下の通りである。(令和8年4月現在)

ソフトボール部男女、バスケットボール部男女、バレーボール部男女、自転車部、陸上部（球技部以外は期間限定で陸上部に参加可）水泳部（令和8年9月で廃部）、合唱部、絵画部
--

- ・水泳部は令和7年度から募集を停止とし、令和8年度で部活動を閉じる。
- ・ソフトボール部（男女）については、現5、6年生の部員数が少ないため現4年生の入部希望者が必要人数に達しない場合は大会に参加できない可能性がある。

2 本校における課題

- ・児童数に相応した部活動数にしているが、数のわりに学校敷地が広くなく、練習場所の確保が難しい。休日は活動時間をずらすなどの工夫をして練習を実施している。
- ・本人の安全確保の意味においても、欠席の連絡は必ずするよう呼び掛けている。しかし、休日実施の部活動では、無断で部活動を欠席する児童が稀に見られる。
- ・習い事と部活動が重なってしまった際、どちらを優先するかについては、家庭との協議の上、その意向を尊重するものの、両立の在り方については課題視している。

3 具体的な活動方針

(1) 部活動運営について

- ・学校は、「子供の希望に基づき編成し、体力や技能の向上を図る取り組みを行う」という方針で部活動を運営し、基本的に複数顧問の体制を配備する。
- ・校長は、子供のやる気と健康面の双方に留意し、顧問と相談し出場大会を決める。
運動部は、「岡崎市小学校体育大会（球技大会、水泳大会、陸上大会）」に参加する。この他、状況に応じて各種競技団体が主催する大会にも参加する。
文化部は、「岡崎のハーモニー」や各種団体が主催するコンクールに参加したり、学校行事（PTA文化展）や学区敬老会など地域の行事等に参加してその成果を披露・発表したりする。
- ・顧問は、常に子供の健康状態や安全・安心面に配慮した部活動運営をする。

(2) 活動量（休養日や活動時間等）について

ア. 平日

- ・毎週火・金曜日を活動日とする。
- ・活動時間は1時間以内とし始業前は活動しない。下校時間は16時30分とする。

イ. 休日（週休日及び祝日）

- ・原則、土曜日は隔週で実施可能日（年間 15 日程度以内）とし、日曜日・祝日は活動しない。
- ・活動時間は 2 時間以内とし、長時間の練習は行わない。

ウ. 長期休業中

- ・土・日曜日は、原則活動をしない。
- ・ゴールデンウィークの活動は、原則行わない。
- ・活動時間は 2 時間以内とし、長時間の練習は行わない。
- ※今年度、夏季休業中の部活動は 8 月 20 日（木）から再開とする。ただし、水泳部は大会日が近いため 7 月末まで部活動の実施を可とする。

エ. 今後の部活動実施日

- ・令和 9、10 年度は、火・金曜日のみを練習日とする。
- ・週休日及び祝日の練習は行わない。

4 その他

（1）保護者との連携

- ・保護者に練習の状況を把握してもらうために、顧問が作成した「月の練習計画」を事前に必ず配付する。また顧問は必要に応じて部活動通信を発行して連携を図る。

（2）安全の確保と緊急時の対応

- ・活動場所の施設、または活動に用いる設備・道具については、顧問が常に点検をして、事故防止に努める。
- ・緊急の事態や不測の事態に対処できるように、顧問不在の活動にしない。また、原則複数による指導体制とする。
- ・万が一、事故が発生した場合は、速やかに応急処置を施すとともに、管理職（または役職）に連絡し、組織として対応する。また、事後も再発防止に向けて、事故原因の分析、安全管理と指導方法の再点検などの対策を早急に講ずる。
- ・夏季の部活動については、熱中症を予防するために、その日の気温や WBGT 値（熱中症指数）を養護教諭（休日は顧問）が確認し、活動時間の短縮や休憩時間の統一など適切な対応を周知する。また、天気予報や雨雲レーダー等により、活動中の天候を随時確認し、ゲリラ的な豪雨や雷雨の恐れのある場合は、速やかに活動を中止して安全な場所に避難する。